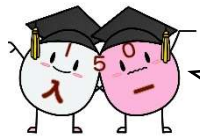


研究主題

こどもを中心としたカリキュラム・マネジメント
～自由進度学習の可能性を探る～

マイプラン・タイム（2教科2単元）
第6学年 国語科・算数科学習指導案

学習期間：令和7年11月11日（火）～11月26日（水）
対 象：6年生71名（特別支援学級含む）
場 所：6年生教室・アクティブルーム・サポートルーム
授業者：村山友明 佐藤千紗 上鈴木輝也 滝本裕一郎
今井政之



本校では単元内自由進度学習を
『マイプラン・タイム』と呼んで
いるよ。

- 1 単元名 **国語科**「発見、日本文化のみりよく（バズれ！わたしの好き）」（国語六 創造 光村図書）（6時間）
算数科「形が同じで大きさがちがう図形を調べよう（イツ ア ビッグ&スモールワールド）」（新しい算数6 東京書籍）（7時間）

2 単元の目標

国語科

自分の興味あるものに着目して、それについて学校図書館等を利用して調べ、魅力を伝える文章を書く活動を通して、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書き、自分の考えが伝わるように書き表す力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。

算数科

拡大図、縮図の意味や性質について理解し、二つの図形間の関係を拡大、縮小という観点で考察したり、構成の仕方を考えたりする力を養うとともに、考察した過程を振り返り、多面的に粘り強く考える態度や学習したことを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。

3 単元の評価規準

	ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
国語科	自分の興味あるものを伝えるために、伝えたいことに合った言葉を選び、『鳥獣戯画を読む』で見付けた臨場感を生み出す言葉や読者に語り掛けるような言葉、体言止めや短文の繰り返しなどの表現の工夫を理解し、使っている。また、事実と感想、意見とを明確に区別して書くために、文末表現に注意して書いている。	自分の興味あるものについて、伝えたいことは何かを考え、詳しく書く必要がある場合や簡単に書いた方が効果的である場合などを判断しながら、書き表し方を工夫している。また、事実を客観的に書くこととともに、自分の感想や意見、考えたことなどが客観的な事象に裏付けられたもの	言葉がもつよさを認識し、論の進め方について粘り強く考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって自分の興味あるもののよさを伝える文章を書こうとしている。また、自分の興味のあるものについて紹介する文章を書くための計画を立てたり修正したりしながら、自分に適した学習方法を実行している。

		のになっているかを振り返りながら書き表している。	
算数科	拡大図、縮図の意味や性質を理解している。また、対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかいたりすることができる。更に縮図をかいて実際の長さを求めている。	合同の意味や比の考えなどの既習事項を基に、拡大図、縮図の意味や性質、作図の方法、縮尺について考え説明している。また、拡大図や縮図の観点から、図形を分類整理したり性質を説明したりしている。	既習の図形を捉え直したことや自分の考えを数学的に表現したことを基にして、実際の生活の中でどのように活用されているのか多面的に粘り強く考えたり、進んで生活や学習に生かそうとしたりしている。また、課題解決のために計画を立てたり修正したりして、自分に適した学習方法を実行している。

4 指導観

(1) 単元観

国語科 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成 29 年告示）において、以下のように位置付けられている。

国語〔第 5 学年及び第 6 学年〕 2 内容

〔知識及び技能〕

(1) 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ク 比喩や反復などの表現の工夫に気づくこと。

〔思考力、判断力、表現力等〕

B 書くこと

(1) 書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。

本単元は、読むこと（『鳥獣戯画』を読む）と書くこと（「発見、日本文化のみりよく」）を関連付けながら学習を進める構成になっている。児童は、教材文を通して日本文化の特徴や受け継がれてきた背景を理解するとともに、自らが関心をもつ文化を調べ、感じたことや考えたことについて根拠を明確にして書く活動に取り組む。日本文化に関する文章を読み、自分の生活や地域に息づく文化について考えを広げながら、その魅力や価値を文章で的確に表現する力を育成する。その際、『鳥獣戯画』を読むで見付けた筆者の工夫を取り入れながら、自分の感じたよさを効果的に伝えられるようにしたい。また、全てを詳しく書くのではなく、伝えたいことに合わせて詳しく書く部分と簡単に各部分を考えさせたい。これまでの学習で学んできた、事実と感想、意見とを区別して書くことも意識しながら、説得力のある文章にまとめることを目指す。

算数科 本単元で扱う内容は、小学校学習指導要領（平成29年告示）において、以下のように位置付けられている。

算数〔第6学年〕 2 内容

B 図形

(1) 平面図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ア) 縮図や拡大図について理解すること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ア) 図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりするとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりすること。

本単元では、合同な図形を基にさらに発展させて、形が同じで大きさが違う図形について比較考察させて、拡大図、縮図の概念を明らかにする。

日常生活の中で、児童は、コピー機やパソコンでの拡大、縮小や、地図の利用などを通して、拡大図や縮図の基礎となる経験をしている。割合や比の考え方と関連付けて、拡大図と縮図の意味や性質を理解させ、拡大図や縮図をかいいたり、実際の長さや縮図上の長さを求めたりする力を伸ばしていく。実物や身近な図形を題材に、対応する辺の比が一定であり、角の大きさが変わらないことを経験的に理解する過程を通して、中学校数学の相似の基礎となる考え方を身に付ける。また、拡大図や縮図を扱う活動を通して、児童が数学的な見方・考え方を働かせ、より効率的で正確な方法を選択する態度を養うことも本単元の重要なねらいである。

(2) 児童観

本学年は第5学年より6回9単元の自由進度学習（以下、マイプラン・タイム）を経験してきている。その上で改めてマイプラン・タイムに対する意識調査を行った。「マイプラン・タイムの学習には進んで取り組みたいですか」という質問に対して94%の児童が「とてもそう思う」「そう思う」と回答した。そう回答した児童の中で、「そう思った理由は何ですか」という問いに対して、「自分のペースで学習が進められるから」と回答した児童が最も多く、72.6%だった。次に「自分で取り組む課題を決められるから」「掲示物を見たり触ったりすると分かりやすいから」「パワーアップミッションが楽しいから」という理由を挙げた児童が5割ずついた。

「マイプラン・タイムで身に付いたと思う力は何ですか」という質問に対して、「一人で学習を進める力」「自分で計画を立てる力」「計画を振り返って修正する力」と回答する児童が多数いた。

「マイプラン・タイムで困ったことは何ですか」という質問に対しては、「計画がずれたときの修正」という回答が4割弱、「一人で学習を進めていくこと」という回答は2割だった。また、同様の質問に対して、37%の児童は「特に困っていることはない」と回答した。

これらのことから、課題を自己選択したり学習環境・教材を活用したりすることで、自分で学習を進めることの意義を感じながら、自分の学びを計画・実行する力を伸ばしている実感をもっている児童が多くいることが分かった。一方で、計画の修正や一人で学習することへの不安を感じている児童もいることも分かった。

高学年の目指す「自分に最適な学びを計画・実行できる児童」に迫るために、本研究において、「どの児童も安心して計画を修正することができる学習過程」を重点とし、学習は一方向だけに進んでいくものではなく、何度も試行錯誤したり、立ち止まり振り返ったりする学習過程をあらかじめ組んでおくことで、児童にじっくりと学習に取り組むよさや達成感を味わえるようにしていく。

5 本単元の学習の関連と発展

国語科

1年	<p>「じどう車くらべ」</p> <ul style="list-style-type: none">・説明の順序に気を付けて読む。「じどう車ずかんをつくろう」・説明の順序に気を付けて書く。
2年	<p>「紙コップ花火の作り方」</p> <ul style="list-style-type: none">・順序を捉えたり、文章と写真を対応させたりして読み、大事な言葉や文を見付ける。「おもちゃの作り方をせつめいしよう」・順序が分かるように、説明する文章を書く。
3年	<p>「すがたをかえる大豆」</p> <ul style="list-style-type: none">・話題と、事例の書かれ方を捉えて読む。「食べ物のひみつを教えます」・適切な事例を挙げ、構成や順序、絵や写真の示し方を工夫する。
4年	<p>「未来につなぐ工芸品」</p> <ul style="list-style-type: none">・まとまりごとに中心となる語や文を確かめ、分量を考えて要約する。「工芸品のみりよくを伝えよう」・理由や事例を挙げて考えを伝える。
5年	<p>「固有種が教えてくれること」</p> <ul style="list-style-type: none">・文章以外の資料を用いた効果を考えながら読む。「自然環境を守るために」・グラフや表を用いて、考えを伝える文章を書く。
6年	<p>『鳥獣戯画』を読む」</p> <ul style="list-style-type: none">・筆者の考えと資料や言葉の使い方の工夫を捉える。「発見、日本文化のみりよく」・目的や意図に応じて、そのもののよさを効果的に伝える文章を書く。
中学 1年	<p>・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解して使う。</p> <p>・根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。</p> <p>・目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして内容を解釈する。</p>

算数科

5 年

「合同な図形」
・ 合同の意味とその弁別
・ 合同な三角形、四角形のかき方

「割合」
・ 割合、百分率、歩合の意味とその計算

6 年

「比」
・ 比の意味と表し方
・ 比の値の意味と求め方
・ 等しい比、比を簡単にする
こと

「拡大図と縮図」
・ 拡大図の概念と性質
・ 縮図の概念と性質
・ 拡大図、縮図の作図
・ 縮図の利用

中学 2 年

・ 平面図形の合同の意味
・ 三角形の合同条件

中学 3 年

・ 平面図形の相似の意味
・ 三角形の相似条件

6 目指す児童像に迫るための手だて

高学年分科会 目指す児童像

自分に最適な学びを計画・実行できる児童

(1) 環境・教材の工夫

ア 一人一人の児童が安心して学習に取り組めるための工夫

【国語】書く内容を「自分が魅力を伝えたいもの」にすることで、題材を選びやすくするとともに、書く意欲が持続できるようにする。『鳥獣戯画』を読むの学習の特に「表現の工夫」について振り返ることができる環境を整えることで、書くときの視点や学習のねらいが逸れないようにする。

【算数】掲示物等で既習事項（比、合同、単位換算）を振り返ることができるようにしたり、「お助け動画」を用意したりすることで、児童の自力解決を促していく。正しく作図ができていないことに児童が自分で気付き、作図をし直すことができるように、トレーシングペーパーを活用し、自分が作図したものと正しい作図（答え）を重ね合わせて確認できるようにする。

イ 語彙、語感や言葉の使い方、数量感覚を豊かにするための工夫

【国語】自分の書いた文章を読んだり、友達と読み合ったりするときには、読むときの視点を提示し、児童がその視点に沿って自分の書いた文章を推敲したり、他者の文を評価したりできるようにする。題名の選び方、構成や表現の工夫の例を記した様々な掲示物を用意することで、児童が明確な目的や意図をもって文章を書くことができるようにする。




【算数】教室を2か所使用し、「拡大の世界」「縮小の世界」という二つテーマに合わせて、環境づくりを行う。児童の身の回りにあるものや建造物を拡大、縮小した掲示物や、形が同じで大きさが違う図形の掲示物を用意して、並べたり、重ねたりして調べることができるようにする。そうすることで、学習意欲を高め、比の感覚を豊かにするとともに、作図で辺の長さの比に着目できるようにする。

(2) 学習のゴールを意識付けさせるための学習過程の工夫

【国語】『鳥獣戯画』を読む」の単元の初めに本単元のゴール(目的)をあらかじめ示すことで、読みの視点を明確にするとともに、マイプラン・タイムの見通しをもたせる。

【算数】児童が興味をもつ教具を活用し、「同じ形に見える形同士はどのようなものか」という問いをもたせ、算数における「同じ形」の概念を明らかにしていくというゴール(目的)を意識付ける。

時		1	2 ～ 6																																											
形態		一斉	個別																																											
目標		学習の進め方を知り、学習の見通しをもって計画を立てることができる。	自分の興味あるものに着目して、それについて学校図書館等を利用して調べ、魅力を伝える文章を書く活動を通して、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書き、自分の考えが伝わるように書き表す力や主体的に問題解決しようとする態度を育成する。																																											
学習の流れ		1 学習の進め方を知る。	1 挨拶																																											
		2 場や教材の使い方を理解する。	2 自分の計画を確認する。																																											
		3 自分の学習計画を立てる。	3 マイプラン・タイム																																											
			<div>学習マップ</div> <div>発見 ○○○のみりよく</div> <table><tr><td></td><td>ミッション</td><td>内容</td><td>ヒント</td><td>場所</td><td>完了</td></tr><tr><td>みんなで</td><td>0</td><td>○自分の興味あるもののよさを伝える方法を知ろう。</td><td>教p.166</td><td></td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="6">ひとりで</td><td>1</td><td>○テーマを決めて、情報を集めよう。</td><td>教p.167</td><td>教室 オープンスペース</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>○文章構成を考えよう。</td><td>教p.167</td><td></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>○よさを伝える文章を書こう。</td><td>教p.168・169</td><td></td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>○友達に意見をもらおう。</td><td>教p.169</td><td></td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>○文章を完成させよう。</td><td>教p.169</td><td></td><td></td></tr><tr><td>パワーアップ</td><td>・日本の伝統絵画の解説文にチャレンジ！ ・もっと発信！○○○の魅力 ・君も国宝の作者？ オリジナル鳥獣戯画 ・絵巻物の模写</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>			ミッション	内容	ヒント	場所	完了	みんなで	0	○自分の興味あるもののよさを伝える方法を知ろう。	教p.166		○	ひとりで	1	○テーマを決めて、情報を集めよう。	教p.167	教室 オープンスペース		2	○文章構成を考えよう。	教p.167			3	○よさを伝える文章を書こう。	教p.168・169			4	○友達に意見をもらおう。	教p.169			5	○文章を完成させよう。	教p.169			パワーアップ	・日本の伝統絵画の解説文にチャレンジ！ ・もっと発信！○○○の魅力 ・君も国宝の作者？ オリジナル鳥獣戯画 ・絵巻物の模写		
	ミッション	内容	ヒント	場所	完了																																									
みんなで	0	○自分の興味あるもののよさを伝える方法を知ろう。	教p.166		○																																									
ひとりで	1	○テーマを決めて、情報を集めよう。	教p.167	教室 オープンスペース																																										
	2	○文章構成を考えよう。	教p.167																																											
	3	○よさを伝える文章を書こう。	教p.168・169																																											
	4	○友達に意見をもらおう。	教p.169																																											
	5	○文章を完成させよう。	教p.169																																											
	パワーアップ	・日本の伝統絵画の解説文にチャレンジ！ ・もっと発信！○○○の魅力 ・君も国宝の作者？ オリジナル鳥獣戯画 ・絵巻物の模写																																												
評価規準 評価の方法	ア		4 今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。																																											
	イ		・自分の興味あるものを伝えるために、伝えたいことに合った言葉を選び、『鳥獣戯画を読む』で見つけた臨場感を生み出す言葉や読者に語りかけるような言葉、体言止めや短文の繰り返しなどの表現の工夫を理解し、使っている。(学習シート) ・事実と感想、意見とを明確に区別して書くために、文末表現に注意して書いている。(学習シート)																																											
	ウ	・自分の興味あるものを伝える文章を書く学習に見通しをもてている。 (学習シート)	・言葉がもつよさを認識し、論の進め方について粘り強く考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって自分の興味あるもののよさを伝える文章を書こうとしている。(学習シート) ・自分の興味のあるものについて紹介する文章を書くための計画を立てたり修正したりしながら、自分に適した学習方法を実行しようとしている。(観察)																																											

時		1	2 ～ 6				7																																																	
形態		一斉	個別				一斉																																																	
目標		学習の進め方を知り、見通しをもつ。 学習問題を知り、学習の見通しをもって計画を立てることができる。	拡大図や縮図の意味や性質について理解し、図形を構成する要素や図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり図形の性質を見いだしたりする力を養うとともに、拡大図や縮図という観点で考察した過程を振り返り、多面的に粘り強く考えたり、今後の生活や学習に活用しようとしたりする態度を養う。				単元を振り返り、興味のある課題や必要な課題を選択して発展課題に取り組み、学習を深めたり広げたりする。																																																	
学習の流れ		1 学習の進め方を知る。 2 場や教材の使い方を理解する。 3 自分の学習計画を立てる。	<div>1 挨拶 2 自分の計画を確認する。 3 マイプラン・タイム</div> <div>学習マップ 拡大図と縮図</div> <table><tr><td></td><td>ミッション</td><td>内容</td><td>ヒント</td><td>場所</td><td>完了</td></tr><tr><td>みんな</td><td>0</td><td>○ようこそミクロ・マクロの世界へ！どうして形が分かるのかを考えよう。</td><td></td><td></td><td>○</td></tr><tr><td rowspan="7">ひとり</td><td>1</td><td>○「拡大図」と「縮図」のきまりを見つけよう。</td><td>教p.90</td><td>ステップルーム アクティブルーム2</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>○探検！拡大の世界と縮小の世界！</td><td></td><td rowspan="6"></td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>○拡大図と縮図をかこう！</td><td>教p.92・93</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>○必ず拡大図、縮図の関係になっている図形を探そう。</td><td>教p.94</td><td></td></tr><tr><td>5</td><td>○縮尺を使って、実際の大きさを求めよう。</td><td>教p.95</td><td></td></tr><tr><td>6</td><td>○まんじゅう救出大作戦！</td><td>教p.96</td><td></td></tr><tr><td colspan="3">★チェックテスト→自分で丸付け</td><td></td><td></td></tr><tr><td>パワーアップ</td><td>○もっと探検！拡大の世界と縮小の世界！ ○どれがかきやすい？地図記号 ○ドットアートに挑戦！ ○教室のミニチュアづくり ○印刷機ってすごい！</td><td></td><td>オープンスペース（小）</td><td></td></tr></table> <div>4.今日の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。</div>					ミッション	内容	ヒント	場所	完了	みんな	0	○ようこそミクロ・マクロの世界へ！どうして形が分かるのかを考えよう。			○	ひとり	1	○「拡大図」と「縮図」のきまりを見つけよう。	教p.90	ステップルーム アクティブルーム2		2	○探検！拡大の世界と縮小の世界！				3	○拡大図と縮図をかこう！	教p.92・93		4	○必ず拡大図、縮図の関係になっている図形を探そう。	教p.94		5	○縮尺を使って、実際の大きさを求めよう。	教p.95		6	○まんじゅう救出大作戦！	教p.96		★チェックテスト→自分で丸付け					パワーアップ	○もっと探検！拡大の世界と縮小の世界！ ○どれがかきやすい？地図記号 ○ドットアートに挑戦！ ○教室のミニチュアづくり ○印刷機ってすごい！		オープンスペース（小）		1 拡大図、縮図のかき方について、全体で確認する。 2 単元全体の学習を振り返り、マイプランシートに記入する。
			ミッション	内容	ヒント	場所	完了																																																	
みんな	0	○ようこそミクロ・マクロの世界へ！どうして形が分かるのかを考えよう。			○																																																			
ひとり	1	○「拡大図」と「縮図」のきまりを見つけよう。	教p.90	ステップルーム アクティブルーム2																																																				
	2	○探検！拡大の世界と縮小の世界！																																																						
	3	○拡大図と縮図をかこう！	教p.92・93																																																					
	4	○必ず拡大図、縮図の関係になっている図形を探そう。	教p.94																																																					
	5	○縮尺を使って、実際の大きさを求めよう。	教p.95																																																					
	6	○まんじゅう救出大作戦！	教p.96																																																					
	★チェックテスト→自分で丸付け																																																							
パワーアップ	○もっと探検！拡大の世界と縮小の世界！ ○どれがかきやすい？地図記号 ○ドットアートに挑戦！ ○教室のミニチュアづくり ○印刷機ってすごい！		オープンスペース（小）																																																					
評価規準 評価の方法	ア		・拡大図、縮図の性質を基に、拡大図や縮図を弁別したり、対応する辺の長さや角の大きさを求めたりすることができる。（観察・学習シート） ・一つの点を中心として、拡大図、縮図をかくことができる。（観察・学習シート） ・縮尺の意味を理解し、縮図から実際の長さを求めることができる。（観察・学習シート） ・直接測ることのできない長さを、縮図をかいて求めることができる。（観察・学習シート）																																																					
	イ		・拡大図、縮図のかき方を、合同な図形のかき方や比の考えを基にして考え、説明している。（観察・学習シート） ・一つの点を中心にした拡大図、縮図のかき方を考え、説明している。（観察・学習シート） ・拡大図、縮図という観点から、図形を分類整理したり性質を説明したりしている。（観察）																																																					
	ウ	・形や大きさが同じ図形に関心をもち、合同な図形の調べ方を工夫して考えようとしている。（観察・ノート）	・合同や比の学習を活用して、拡大図や縮図の性質を調べようとしている。（観察・学習シート） ・単元の学習を振り返り、自分が興味のある課題や必要な課題を選択して発展課題に取り組もうとしている。（観察・学習シート） ・身の回りで拡大図や縮図の考え方が活用されている事例に気づき、生活に生かそうとしている。（観察・学習シート）				・調べて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。（観察）																																																	